

毛利博物館 令和7年度企画展 生誕300年記念

もうりしげたか

ほうふ

め

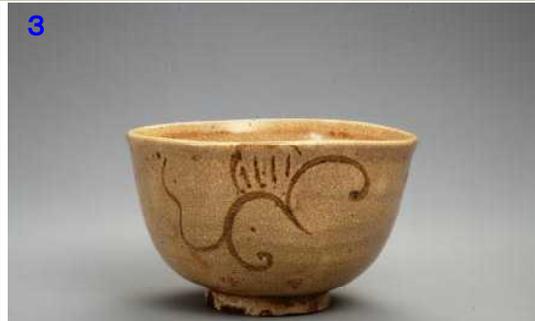
ちょうしゅうはんしゅう

毛利重就 - 防府を愛でた長州藩主 -

江戸時代後期に、宝暦改革と呼ばれる一連の改革を実施し、長州(萩)藩中興の祖と讃えられる7代藩主毛利重就は、同時に三田尻(現在の防府市)を隠居の地にさだめ、この地で生涯を終えた唯一の藩主です。今年が重就の生誕300年にあたることから、毛利博物館では、自筆の書画や、茶道具など、毛利家伝来のゆかりの品々を公開し、行財政にとどまらず、文化面にも大きな足跡を残した重就の生涯を紹介します。5月18日(日)にはギャラリートークも開催します。

後援：防府市 防府市教育委員会 一般社団法人防府観光コンベンション協会

主な展示



1 江戸麻布邸遠望図

(谷文二筆、江戸時代)

六本木丘陵の風光明媚な下屋敷を、重就は社交の場として用いた。

2 毛利重就像

還暦を記念して描かれた肖像画。

少将の姿で描かれている。

3 萩絵付茶碗

重就自身が絵付。重就は川上不白に入門し、千家流の茶道を学んだ。

4 舞楽図

栄花物語の場面を描く。重就の嫡男治親の正室として、田安德川家から嫁いだ節姫が描かせたもの。

会期 令和7年(2025)4月18日(金)～5月26日(月)【会期中無休】
開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
入館料 博物館 大人900円/小中学生250円【庭園共通券、大人団体割引あり】

毛利博物館

〒747-0023 山口県防府市多々良1-15-1 TEL 0835-22-0001

FAX 0835-24-2039

URL <https://mohri-museum.com>